

3-22 数学的帰納法 (数列)

1 $a_1 = -1, a_{n+1} = a_n^2 + 2na_n - 2$ で定められる数列 $\{a_n\}$ について

(1) a_2, a_3, a_4 を求めよ。

(2) 第 n 項 a_n を推測して、それを数学的帰納法を用いて証明せよ。

$$(1) a_2 = a_1^2 + 2a_1 - 2 = -3$$

$$a_3 = a_2^2 + 2 \cdot 2a_2 - 2 = -5$$

$$a_4 = a_3^2 + 2 \cdot 3a_3 - 2 = -7$$

(2) (1) より $a_n = -(2n-1)$ と推測

(i) $n=1$ のとき $a_1 = -2+1 = -1$ と一致

(ii) $n=k$ のとき $a_k = -2k+1$ と仮定

$n=k+1$ のとき

$$a_{k+1} = a_k^2 + 2ka_k - 2$$

① を代入

$$= (-2k+1)^2 + 2k(-2k+1) - 2$$

$$= -2k-1 = -2(k+1)+1$$

と仮定 $n=k+1$ のときも成立

(i), (ii) より

すべての自然数 n に対して $a_n = -2n+1$

2 $a_1 = 3, (n+1)a_{n+1} = a_n^2 - 1$ で定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を推測して、それを数学的

帰納法を用いて証明せよ。

n は自然数であるので $n+1 \neq 0$ $a_{n+1} = \frac{a_n^2 - 1}{n+1}$ と導く

$$a_2 = \frac{9-1}{2} = 4, a_3 = \frac{16-1}{3} = 5$$

より $a_n = n+2$ と推測

(i) $n=1$ のとき $a_1 = 1+2 = 3$ と一致

(ii) $n=k$ のとき $a_k = k+2$ と仮定

$n=k+1$ のとき

$$a_{k+1} = \frac{a_k^2 - 1}{k+1} = \frac{(k+2)^2 - 1}{k+1}$$

$$= \frac{k^2 + 4k + 3}{k+1} = \frac{(k+1)(k+3)}{k+1} = k+3$$

$$= (k+1) + 2$$

と一致

(i), (ii) より

すべての自然数 n に対して

$$a_n = n+2$$

3-22 数学的帰納法 (数列)

3 n は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次のことを証明せよ。

- (1) $6^n - 1$ は5の倍数である。 (2) $2n^3 + 3n^2 + n$ は6の倍数である。

(1) (i) $n=1$ のとき $6^1 - 1 = 5$ となり成立
 (ii) $n=k$ のとき $6^k - 1 = 5m$ (m は整数) と仮定する
 ... ①

$n=k+1$ のとき $6^{k+1} - 1 = 6 \cdot 6^k - 1$ ①より
 $= 6(5m+1) - 1 = 30m + 5$
 $= 5(6m+1)$

m は整数のとき $6m+1$ も整数 となるから $6^{k+1} - 1$ は5の倍数

(2) (i) $n=1$ のとき $2+3+1=6$ となり成立
 (ii) $n=k$ のとき $2k^3 + 3k^2 + k = 6m$ (m は整数) と仮定する
 ... ①

$n=k+1$ のとき $2(k+1)^3 + 3(k+1)^2 + (k+1)$
 $= 2k^3 + 9k^2 + 13k + 6$
 $= (2k^3 + 3k^2 + k) + 6k^2 + 12k + 6$

①より
 $= 6m + 6k^2 + 12k + 6$
 $= 6(m + k^2 + 2k + 1)$

m は整数、 k は自然数 となる。
 $m + k^2 + 2k + 1$ も整数
 $\therefore 6(m + k^2 + 2k + 1)$ は6の倍数
 (i), (ii) より 任意の自然数 n に対して $2n^3 + 3n^2 + n$ は6の倍数

4 n は自然数とする。 $3^{n+1} + 4^{2n-1}$ は13の倍数であることを証明せよ。

(i) $n=1$ のとき $3^2 + 4 = 9 + 4 = 13$ となり成立
 (ii) $n=k$ のとき $3^{k+1} + 4^{2k-1} = 13m$ (m は整数) と仮定する
 ... ①
 $n=k+1$ のとき

$3^{k+2} + 4^{2k+1} = 3 \cdot 3^{k+1} + 4^{2k+1}$
 ①より
 $= 3(13m - 4^{2k-1}) + 4^{2k+1}$
 $= 39m - 3 \cdot 4^{2k-1} + 4^2 \cdot 4^{2k-1}$
 $= 39m + 13 \cdot 4^{2k-1}$
 $= 13(3m + 4^{2k-1})$

この変形がポイント!!

m は整数、 k は自然数 となる。 $3m + 4^{2k-1}$ は整数
 $\therefore 13(3m + 4^{2k-1})$ は13の倍数

(i), (ii) より 任意の自然数 n に対して

<今日のふりかえり> $3^{n+1} + 4^{2n-1}$ は13の倍数

